

平成28年 蟻害・腐朽検査員は

「蟻害・腐朽検査士」

として新たなスタートを切りました

平成14年にスタートした蟻害・腐朽検査制度。その一環として、本会では検査を行う技術者として蟻害・腐朽検査員の認定登録を行っています。このたび建築士・木造建築士の方も資格取得できるように制度改正を行なったことをきっかけに、その名称を「蟻害・腐朽検査士」に改称いたしました。

🏠 蟻害・腐朽検査制度とは？

住宅の維持管理をする中で、住宅所有者や管理者が蟻害や腐朽について疑問や不安を感じた際に、蟻害・腐朽検査士が検査・診断を行う制度です。

🏠 蟻害・腐朽検査講習会で学べること

シロアリや腐朽菌による住宅の被害は目視ではわかりにくい劣化のひとつですが、地理、気候、建物構造、木材の特性、住宅の不具合など、生物劣化につながる様々な要因を総合的に理解すれば被害の探知率は高まります。

本会では、蟻害・腐朽検査士に必須の知識としてシロアリや腐朽菌の被害について講習を行っており、検査士を受験されない方でも受講することができます。

平成29年CPD認定プログラム申請予定

- ① シロアリ被害の検査・診断
- ② 腐朽(カビ含む)の検査・診断
- ③ 建物の傷み方と蟻害・腐朽検査の流れ
- ④ 住宅の検査・診断報告書の作成と検査証の発行
(いずれも平成28年の講習内容)

🏠 受講のメリット

- 被害を受けやすい部位や部位別の検査ポイントがわかる
- 木材の欠点、シロアリや腐朽菌による劣化のしくみが理解できる
- 大学教授や公的研究機関の講師による確かな講習内容



目視検査の
精度アップ

🏠 さらに 蟻害・腐朽検査士になると

- 腐朽菌の特定など、より高次の診断を協会が支援
- 本会が発行する「蟻害・腐朽検査証」を申請できる
- 検査報告書のweb作成システム「しろありカルテ」が利用できる

※蟻害・腐朽検査士の受験資格など概要は試験のご案内をご確認ください。



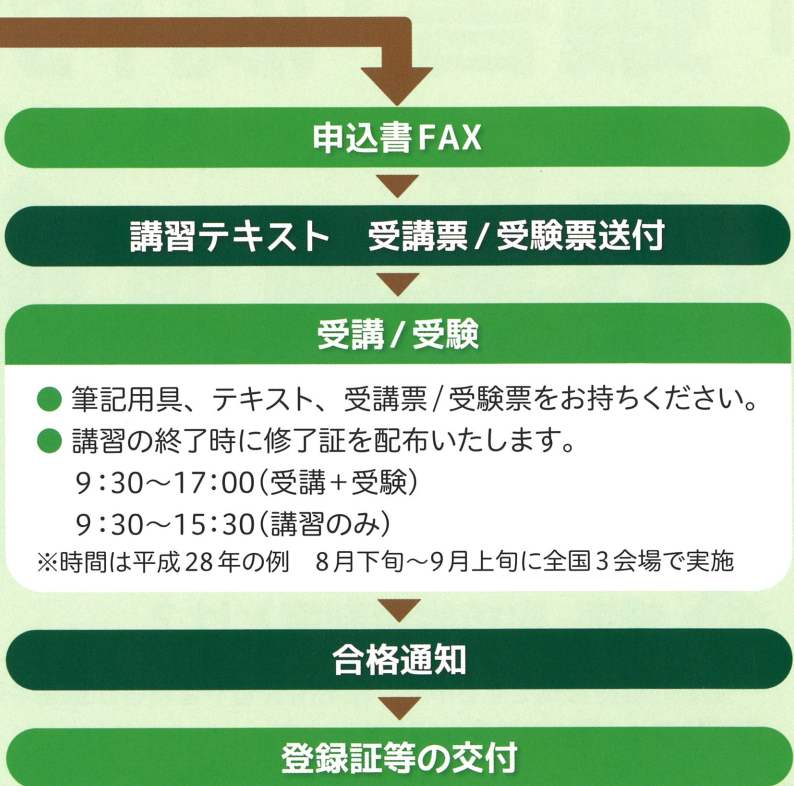
検査の
信頼性アップ

資格取得までの流れ

ご入金	
受講+受験	受講料……8,000円
	+
	受験料……2,000円
合計	10,000円
非会員	受講料……16,000円
	+
	受験料……4,000円
合計	20,000円

受講のみ	会員
	受講料……8,000円
非会員	受講料……16,000円

受講料には講習テキスト代を含みます。



公益社団法人 日本しろあり対策協会
Japan Termite Control Association

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目12番12号 オスカカテリーナ4階
電話 03 (3354) 9891 FAX 03 (3354) 8277
受付時間 9:30~12:00 13:00~17:30

